

第4回

チュウヒ報告会



チュウヒは、国内で唯一草原で繁殖するタカの仲間で、国内希少野生動植物種に指定されています。今回は詳しい生態や保全状況を紹介したうえで、チュウヒと地域活性化について考えます。



令和3年10月28日(木) 14:00-16:00
定住支援センター多目的ホール

〒098-4121 北海道天塩郡豊富町東1条6丁目

右のQRコードを読み込み、Googleフォームからお申し込みください。



※コロナウイルス感染防止のため現地会場参加者の定員は20名様とし、定員になり次第受付を終了します。当日はマスク着用の上ご参加ください。体調が悪い方は参加をご遠慮ください。
※オンライン定員は200名様までとさせていただきます。

【講演】

遠藤孝一（（公財）日本野鳥の会）

人も自然も元気に～里山のタカ・サシバをシンボルにしたまちづくり～（50分）

長谷部真（NPO法人サロベツ・エコ・ネットワーク）

サロベツにおけるチュウヒの繁殖状況（30分）

【対談】

日本野鳥の会 環境省 サロベツ・エコ・ネットワーク

チュウヒを通じた地域活性化（遠藤孝一・若松徹・長谷部真）

コーディネーター 長谷部真



富士元寿彦 撮影

主催：環境省北海道地方環境事務所 協力：（公財）日本野鳥の会・日本野鳥の会道北支部・NPO法人サロベツ・エコ・ネットワーク 後援：豊富町

お問合せ先：NPO法人サロベツ・エコ・ネットワーク

☎ 0162-82-3950 メール：hasebe@sarobetsu.or.jp（担当：長谷部）